

報道機関各位

熊本大学

シンポジウム「熊本地震による赤れんが建造物の被害と復旧」

本学が所有する五高記念館・化学実験場・表門・工学部資料館の赤れんが建造物群は、国指定の重要文化財です。平成28年の熊本地震により被災し、公開していた五高記念館、工学部資料館は長期休館を余儀なくされ、現在、復旧・補強工事を行っています。

この度、五高記念館主催により、地震による被害とその後の復旧工事の状況を概説するシンポジウムを開催します。シンポジウムでは、基調講演として赤れんが建築の復旧に携わってこられた河東義之氏にご講演いただき、パネリストから本学の赤れんが建造物の被害と復旧への取り組みを報告します。

広く一般の方へお知らせいただくとともに、当日の取材方、よろしくお願いたします。

記

- 【日 時】平成31年3月2日（土）13：00～16：30
- 【場 所】熊本大学百周年記念館（熊本市中央区黒髪2丁目39番1号）
- 【対 象】一般の方（興味がある方はどなたでも）
- 【参加費】無料
- 【申込方法】事前の申込は不要

※詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www.goko.kumamoto-u.ac.jp/>

【お問い合わせ先】  
熊本大学五高記念館  
担当：藤本 薄田  
TEL：096-342-2050